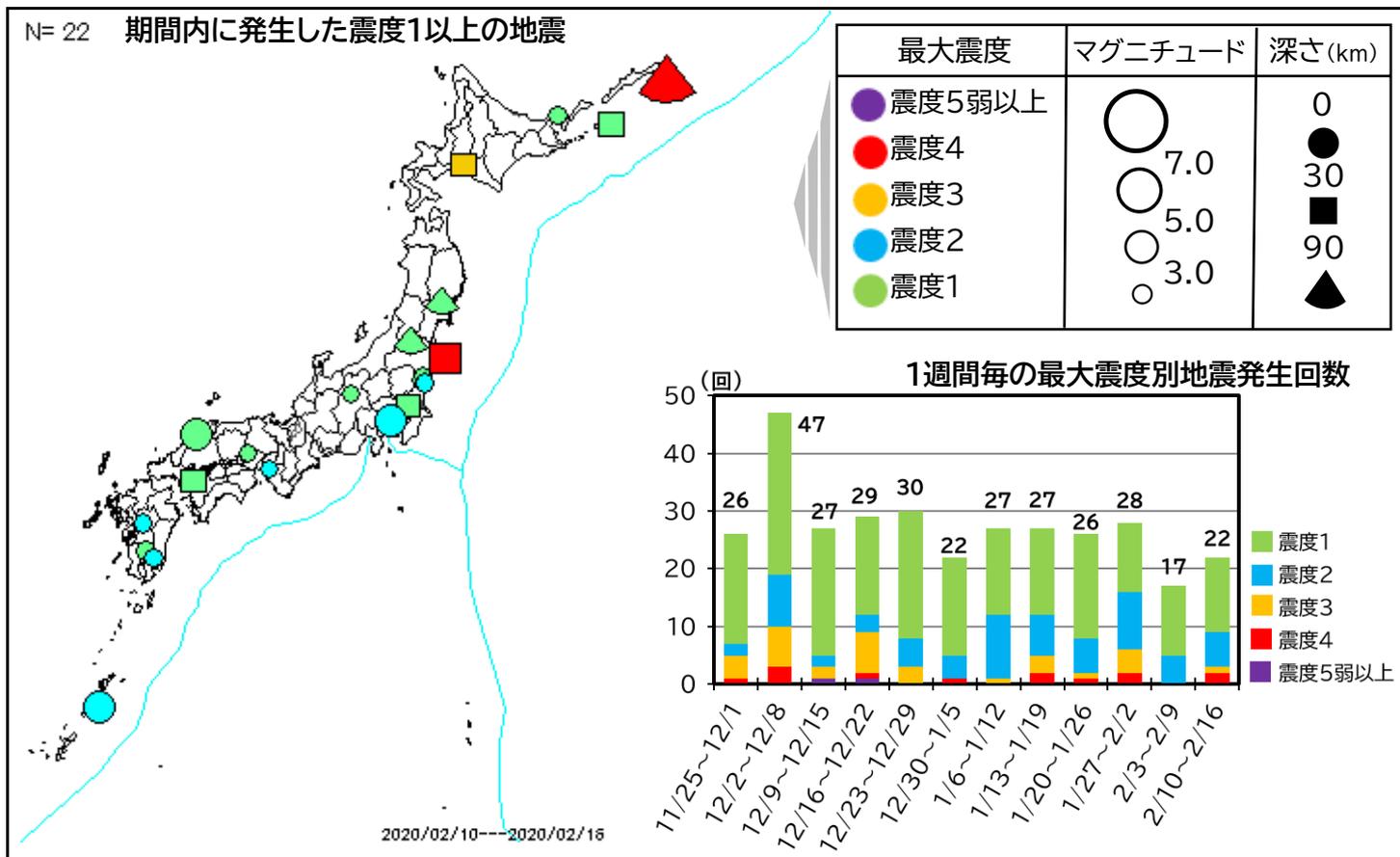


この期間の最大震度は4 最大Mは7.2

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が22回発生。最大震度は4で2回。3年ぶりにM7■
- ・2月12日19時37分に福島県沖で発生した地震(M5.4、深さ87km)により、宮城県、福島県、茨城県で震度4を観測。この地震は、正断層型で太平洋プレートの内部で発生したもの。
- ・2月13日19時34分頃に択捉島南東沖で発生した地震(M7.2、深さ155km)により、北海道根室市、標茶町、別海町、標津町で震度4を観測。この地震は沈み込んだ太平洋プレート内部で発生したもの。M7を超える地震でしたが震源が深かったため津波は発生しませんでした。
- ・日本付近でM7を超えた地震は2016年11月22日福島県沖(M7.4、深さ25km)以来。

トピックス

■ 最大震度別地震発生回数グラフの表示方法変更 ■

- ・震度1以上となった回数の時系列的な変化を見るために、1週間毎の最大震度別地震発生回数グラフを掲載しています。
- ・しかし、このグラフでは震度1以上となった地震の総数の変化は直感できるが、大きな震度(例えば震度3以上)の発生数の変化を直感するのは難しいとの指摘と、適切な表示方法のアドバイスを週刊地震ニュースをご覧いただいている人から頂きました。
- ・そこで、今回から、これまでの表示方法と反対とし、震度の大きい方を下にした表示方法とします。
- ・この方が、大きな震度、例えば震度3以上の回数の増減を橙色の棒の高さで直感できます。
- ・例えば、1/6 ~の週と翌週の1/13~の週の総数は同じですが、震度3以上は13~の週が多いことが直感できます。

